



2012年度
NO.65

てだのふあ

中川学童保育所

港区七番町4-8-16 TEL&FAX 651-5196

E-mail lovekids@dream.com

URL http://lovekids-dream.com

Story of 32th Children Festa in MINATO

今回も...

躍動 中川ブルーTシャツ!

大人も子どもも...



ゲスト・ユキヒロさんとコラボ!

以下、今号の冒頭は昨年の子どもまつり終了後に発行した『てだのふあ』と同じ書き出しです。

子どもまつりの中での、港区モシカメ王・決定戦、まさに予想通りの展開、中川学童の独壇場となりました(笑)。この時のシーンに象徴されるよう、ステージでは中川ブルーが躍動していましたね。

実行委員会が用意したあそびのスタンブラリーカードは800枚。しかし1時間前にはそれがすべてなくなりました。そう、それは過去最高ではと考える好天だったということもあり、きつと人出も最高だったのではないかと思います。そんな今年の子どもまつりが、21日(日)、無事、そして盛大に開催されました。

第32回港区子どもまつり、無事終了ー
感じたつながり、学童がもっと好きに...

なく、お父さん・お母さんも! 当日はかりではなく、前日準備から、さらには最終盤の片付けまでも多くの皆さんが積極的に関わって下さったこと、このこと、なんて表現したらいいのか? また、中川学童ではなぜそれができるのか? 手前晦日かも知れませんが、子どもたちを通して、きつとここできているのだと思えます。そしてそこには毎年、弱の要となつてくれる実行委員の皆さんの存在があればこそ。

今回のこどもまつりを振り返ったとき、やはりこれ以上の書き出しはありません。参加された皆さん、本当にありがとうございました。そして、今年度の実行委員、H・Y・O(母)さん、本当にお疲れさまでした。

さて、楽しく充実していた今年の子どもまつり、皆さんはどんなシーンが印象に残っていますか?

私は、当日のこと以上に、昨日のT翔の言葉が印象深く残っています。昨日、「ただいま!」の後にT翔は、「あー、がくどうにはやくかえりたかった」と。そこで、「どうしたの、なにかあるの?」

と尋ねると、T翔は、「だって、(がくどう) たのしいんだもん!」

今回の子どもまつりを通して、T翔の中で学童がまた一つ確かなものになったのでしょう。それは子どもまつりそのものだけでなく、こうした機会を通してお父さん・お母さんたちのがんばりと共に、「つながり」を子ども心にも感じることができたらいいなと思います。



「練習したい!」と(子どもまつりが終わったばかりの昨日ですよ・笑)。今回は参加できなかったものの、この演目練習が始まると、O介はいてもたってもいられないといった感じで、「ボクもやりたい!」

そうそう、モシカメ大会では、さも当然といったばかりに、真ん中を占拠した1・2年生のみんな。今回の子どもまつりを通して、きつとみんなそれぞれ次のステップを踏むことができたのではないかと思います。さあ、次は合同運動会です。

ところで、本番直前まで「本当に、3年生みんなできるとか?」と思っていたため、あまりアナウンスしませんでした。3年生の子たち、いかに戦ったか? まだまだ発展途上ですが、みんな頑張りました。この演目、よほど気に入ったのか、T翔は毎日のように、「練習したい!」



★こどもまつりを撮影したデジカメをテア、貸して下さい! 特にかがり火!

**今度の土曜日・27日は
中川で単独保育デス!**

《持ち物》お弁当・水筒
中川小学芸会の鑑賞に出かけますー

さあ、次は運動会で燃えよう!

別添、運動会アンケートの提出をお願いします。
皆さんの参加種目を調整したいので、急ではありますが、
父母会時にご持参下さい。

*お子さんは基本的に全員参加を目指しますー

10月父母会 27日(土) 19:45~